

令和5年度

e-お菓子ねっと 活動報告

「全国システム実務者研修会」

令和5年11月9日
e-お菓子ねっと



- I. e-お菓子ねっと ホームページ
 - 1. ホームページリニューアル
 - 2. ホームページの活用
 - 3. 活用事例
- II. 活動報告
 - 1. 運営組織
 - 2. 活動状況
 - 3. e-お菓子ねっとサービス概要
 - 4. 取扱いデータ種の説明
 - 5. V1、V2フォーマット
 - 6. 導入のメリット
 - 7. 加入企業数とV2利用者数、データ量の推移
- III. 2023年度の取組み
 - 1. e-お菓子ねっとインボイス制度対応
 - 2. 発注PDF機能・発注データ新着メール通知機能
 - 3. 請求・支払PDF帳票ダウンロード機能
 - 4. 在庫予定データ／賞味期限の複数ロット対応
 - 5. 加入促進キャンペーン
- IV. お願い事項、情報共有 等
 - 1. 各種メール機能への登録のお願い（障害通知メール、情報共有メール・アンケート機能）
 - 2. 各種アンケートへのご協力をお願い
 - 3. レガシーEDIの終了、通信プロトコル切替のお願い
 - 4. e-お菓子ねっとサービス基盤セキュリティ強化
 - 5. 品質強化の取り組み

I. e-お菓子ねっと ホームページ

1. ホームページリニューアル
2. ホームページの活用
3. 導入事例

1. ホームページリニューアル

この度、e-お菓子ねっとホームページをリニューアルしました。

経年劣化に伴うリニューアルとなり、よりユーザビリティの高いホームページを作成しました。

【新ホームページURL】 <https://www.eokashi.net/> （旧来のホームページと変更無し）

グローバルメニュー



◆グローバルメニューのご紹介

- (1) e-お菓子ねっととは : e-お菓子ねっと代表のご挨拶やe-お菓子ねっとのあらましを掲載
- (2) サービス : e-お菓子ねっとサービスの仕組み（サービスの特長やデータ種の種類、各データ種を利用することによるメリット等）を掲載
- (3) 申込案内 : 初めてご利用する企業がe-お菓子ねっとに加入するための申込手順を掲載
- (4) 導入事例 : 会員企業におけるe-お菓子ねっとの導入事例を掲載
- (5) 研修会・説明会 : 実務者研修会や各種説明会の動画や資料を掲載
- (6) Q&A : よくある質問とその回答内容を掲載
- (7) 資料室 : フォーマット集やe-お菓子ねっと全体のご利用状況、過去に掲載した資料等を掲載
- (8) 加入企業 : e-お菓子ねっとに加入している企業を掲載
- (9) 会員向け情報（※） : 各種申込書や取引先コード毎のご利用状況、事業・会計報告等を掲載
- (10) News : お知らせやサービス関連の情報更新を掲載

（※）…**会員向け情報のログイン方法について**（集配信状況照会等を行うWeb-EDIとは関係ありません）

【旧】…自社取引先コード

【新】…特定のユーザー名／パスワード

ユーザー名／パスワードは10月31日に以下送信元メールアドレスからメールにてご案内しております。

なお、パスワードはセキュリティ強化のため1年に1度変更となります。（メールにてご案内いたします）

送信元メールアドレス：eokashi_sendonly@eokashi.net

2. ホームページの活用

◆目的別の導入口

グローバルメニューからのアクセス以外に、目的に応じた3つの入口を用意し、使いやすいホームページにリニューアルしました。



- 導入をお考えの方 … 主に新規でe-お菓子ねっとに加入をお考えの企業向けのページです。
「e-お菓子ねっとの特長」「導入メリット」「接続方法」等を掲載しています。
既存会員企業内での担当者変更に伴う引き継ぎの際にもご活用いただけます。
- もっと活用したい方 … 主に既存会員企業向けのページです。
各データ種を利用する場合のメリット等、e-お菓子ねっとを今より広く深く利用するための情報を掲載しています。
- 資料をお探しの方 … 新規企業、既存会員企業の両方に向けたページです。
知りたい情報ごとに資料を分別して、分かりやすく掲載しています。

3. 導入事例

e-お菓子ねっと 菓子業界のEDIサービス

お問い合わせ

加入企業

会員向け情報

e-お菓子ねっととは？

サービス

申込案内

導入事例

研修会・説明会

Q&A

資料室

導入事例

2023年度新規掲載

卸・メーカーに於いて、メリットしかないと確信



セイカ食品株式会社

菓子問屋として120年の歴史をもつセイカ食品

自社システムへの組み込みで入力作業が不要に



株式会社 マスヤ

世代を超えて愛されるお菓子とその楽しさを

アイテム数の多いメーカー様にもスムーズに注文



株式会社大善

夢のある菓子売場づくりを応援する株式会社

当初の想定以上の効率化やコスト削減を実現



株式会社島谷食品

創業以来、味をテーマにおいしいものだけをお

業務効率化を実現する素晴らしいサービス



株式会社アイネット

卸売業であり、メーカーでもある株式会社アイ

“当日受注・当日出荷”の実現に大きく貢献



三河屋製菓株式会社

えびせんべい・いかせんべいなどを主力商品と

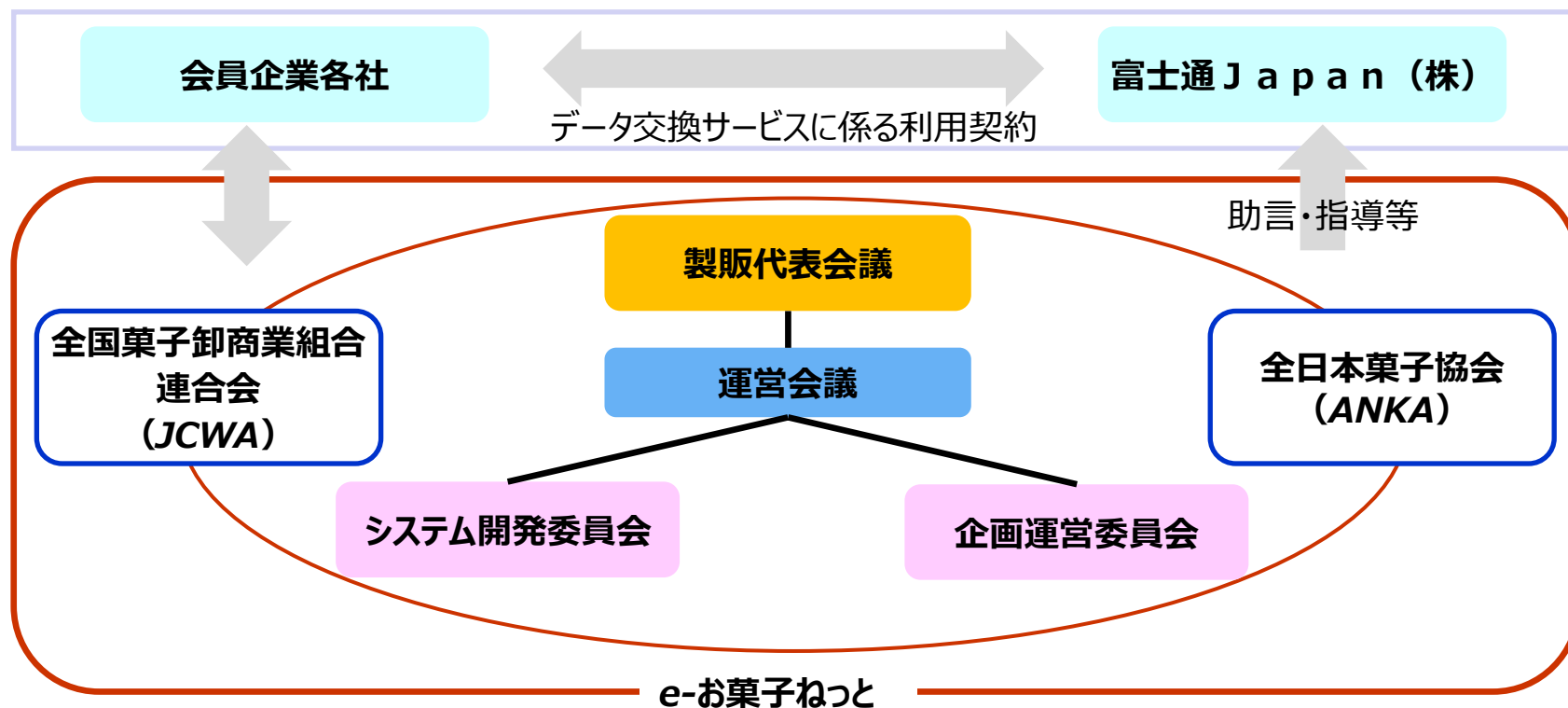
Ⅱ. 活動報告

1. 運営組織
2. 活動状況
3. e-お菓子ねっとサービス概要
4. 取扱いデータ種の説明
5. V1、V2フォーマット
6. 導入のメリット
7. 加入企業数とV2利用者数、データ量の推移

「e-お菓子ねっと」は、ご利用頂く会員に対してデータ交換サービスが円滑かつ適切に提供されるよう関係業務を行う任意組織です。

「e-お菓子ねっと」は、全国菓子卸商業組合連合会、全日本菓子協会双方の代表者から構成される「製販代表会議」の下、実務者による「運営会議」、その配下に「企画運営委員会」及び「システム開発委員会」を常設し、会員の利便性向上、会員からの要望や流通業界の進展に即したシステム開発を行っております。

なお、システム運営と開発は、富士通Japan（株）社へ委託しています。



◆活動概要と2023年度の活動実績（2023年4月から2024年3月までの実績、見込）

No.	会議体名	実施回数		活動概要
1	製販代表会議	2	回	活動方針や予算の決定、規約の改訂など
2	運営会議	5	回	各分科会からの提案事項、運営課題を検討など
3	システム開発委員会	10	回	システム開発案件の検討、仕様・検証結果の承認、インボイス対応に伴うシステム改修の仕様承認など
4	企画運営委員会	5	回	普及促進 会員向けの研修会・説明会の企画・検討 商品分類（分類基準表）の維持管理。及び、普及促進など
5	HPプロジェクト	6	回	リニューアルのホームページ推進（構成検討、改善など） 2023年10月31日公開
6	全国システム実務者研修会	1	回	本日開催（2023年11月9日）

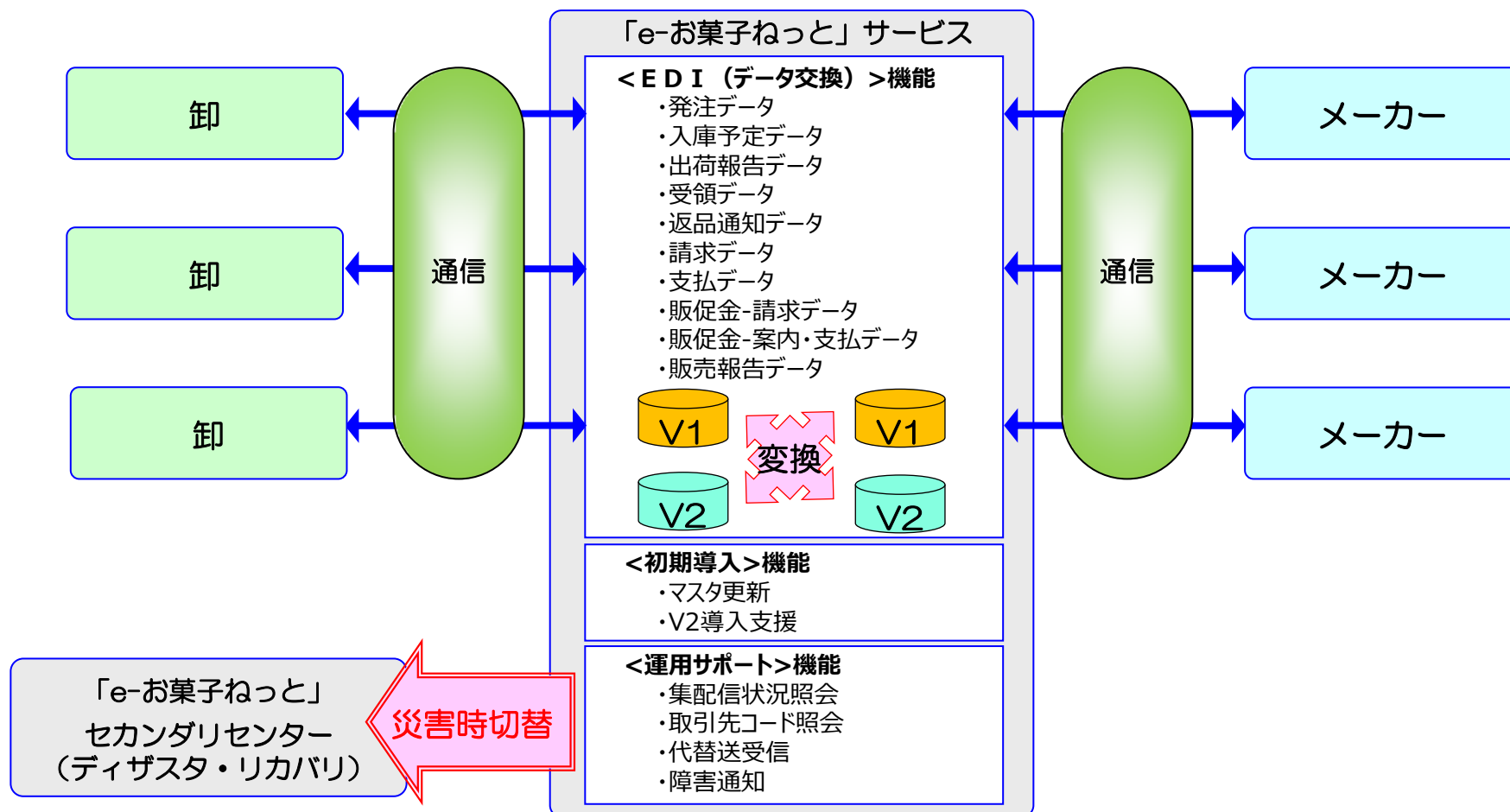
※活動状況は、e-お菓子ねっとのホームページに掲載しています。

HOME > 研修会・説明会 > 2023年度(令和5年度)

3. e-お菓子ねっとサービス概要

(1) 「e-お菓子ねっと」サービスの機能構成

- ①「E D I（データ交換）」機能 : 卸⇔メーカー間のデータ交換を実現する機能
- ②「初期導入」機能 : 「E D I サービス」を開始（変更）する際に利用する機能
- ③「運用サポート」機能 : 「E D I サービス」利用中に発生するインシデントに対応する機能

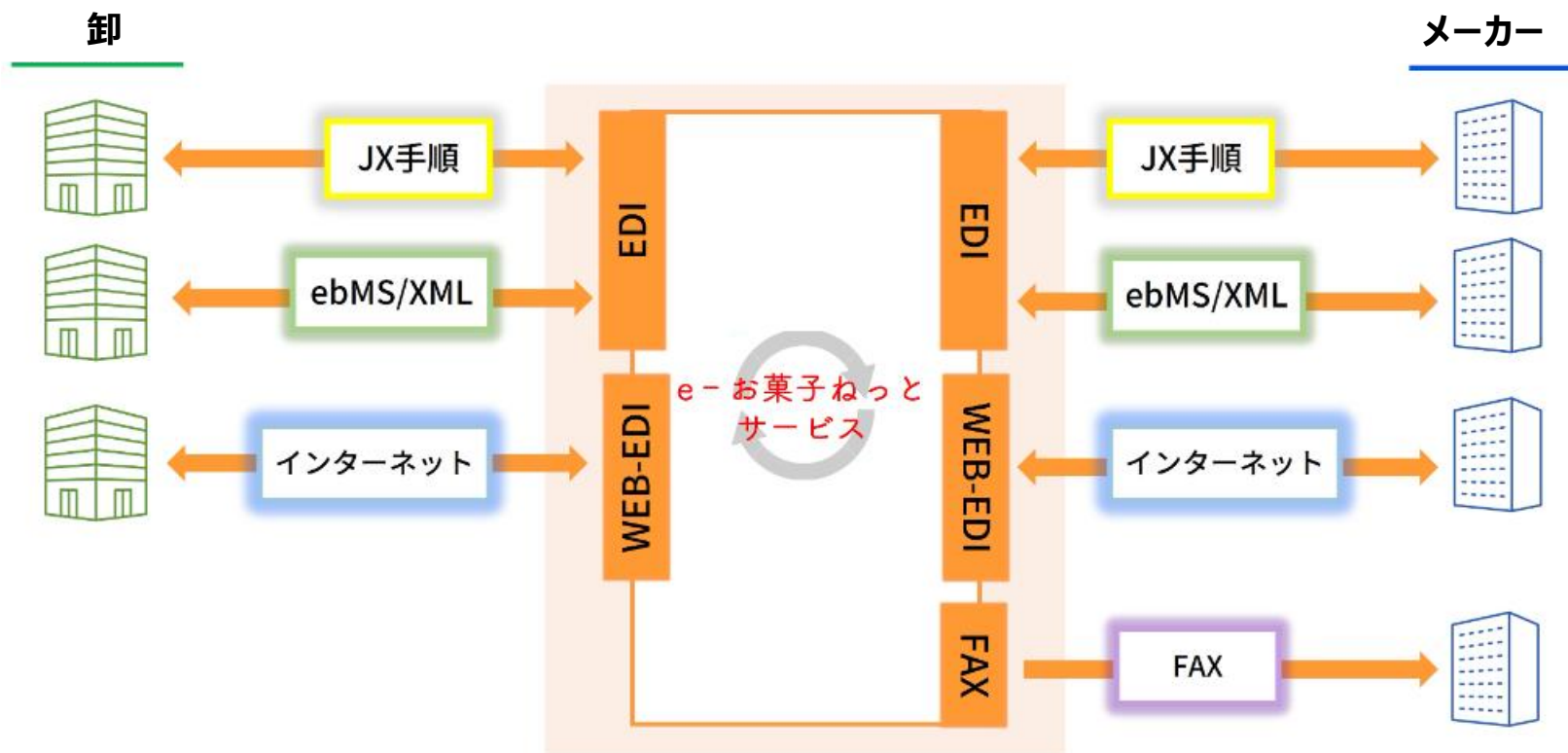


(2) 「e-お菓子ねっと」サービスの接続方法

e-お菓子ねっとのデータの受け渡し方法（接続方法）は、「EDI」「WEB-EDI」「FAX配信」の3種類。

※レガシーEDIサービス（JCA、全銀ベーシック、全銀TCP/IP）は2024年1月20日にサービス提供を終了します。

詳細は「IV. お願い事項、情報共有」を参照ください。

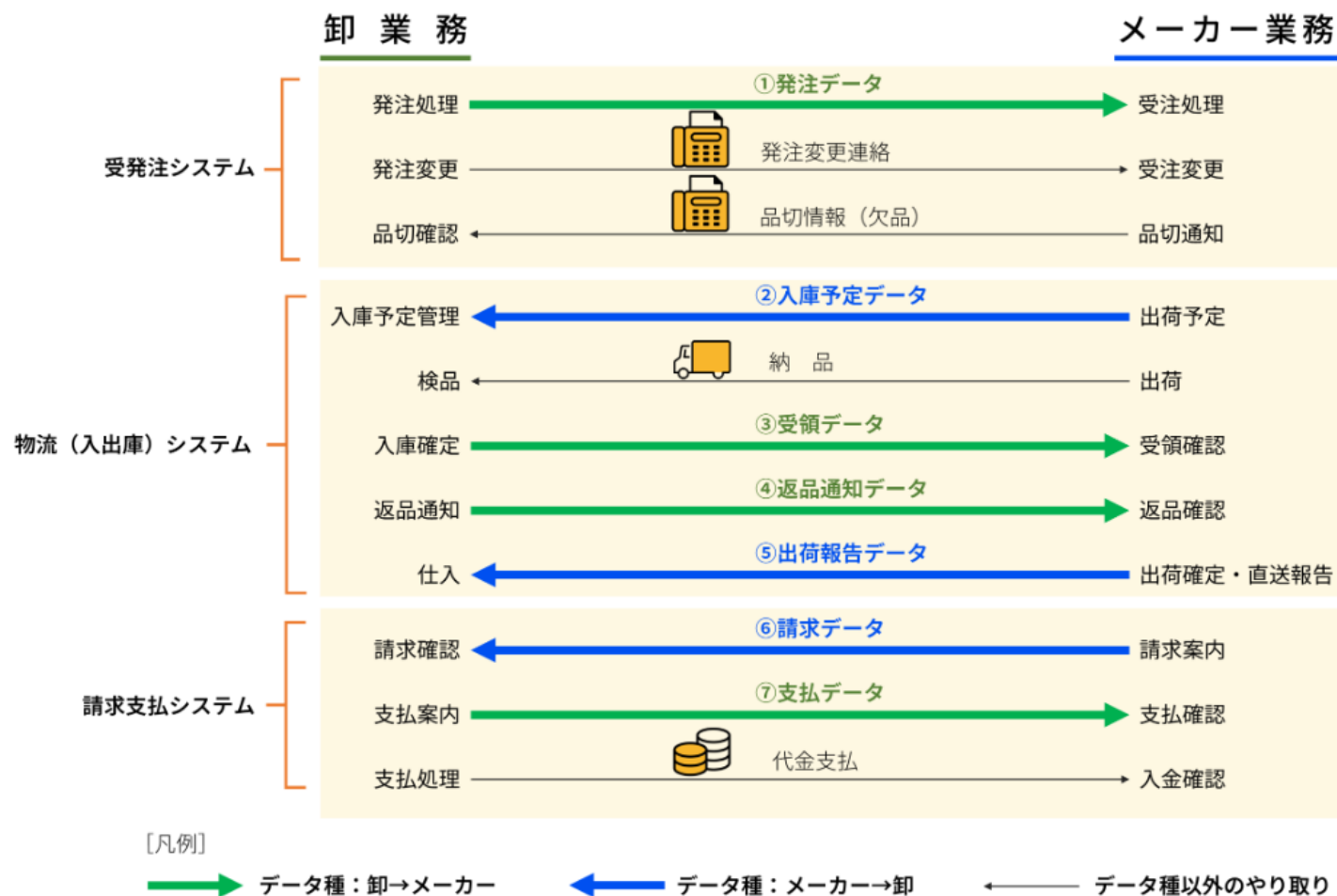


4. 取扱いデータ種の説明

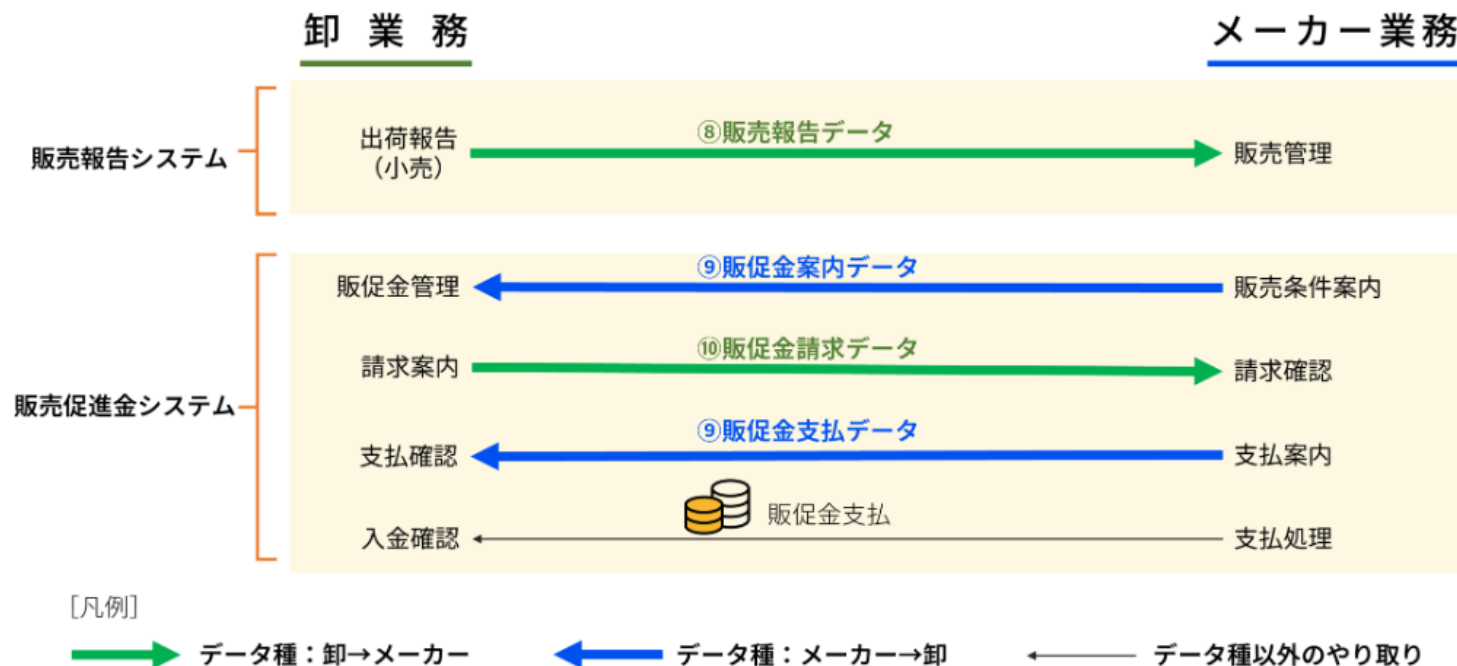
(1) 業務プロセスとデータ種

e-お菓子ねっとは、発注から請求支払いまでの業務プロセスにおいて、10種類のデータ種を提供。

① 受発注～物流（入出荷）～請求支払の業務プロセス



②販売報告～販売促進業務プロセス



(2) データ種別一覧（全10データ種）

データ種	概要	卸				データの流れ	メーカー				
		EDI		Web-EDI			EDI		Web-EDI		FAX
		V1	V2	V1	V2		V1	V2	V1	V2	
発注	卸、メーカー間の受発注情報	○	○	○	○	→	○	○	○	○	○
入庫予定	受注データ(発注データ)から作成されるメーカーの出荷予定情報	○	○	○	○	←	○	○	○	○	-
受領	卸での入庫確定により作成される受領情報	○	○	-	-	→	○	○	-	-	-
返品通知	卸からメーカーへの返品通知情報	○	○	-	-	→	○	○	-	-	-
出荷報告	メーカーから小売、二次卸等への直送売上／返品情報 又はメーカーから卸への店入売上／返品情報	○	○	○	○	←	○	○	○	○	-
請求明細	請求明細・金額の請求情報	-	○	-	○	←	-	○	-	○	-
支払明細	支払明細・金額の支払情報	-	○	-	○	→	-	○	-	○	-
販売報告	卸の小売店出荷情報	○	○	○	○	→	○	○	○	○	-
販促金案内・支払	案内(予定)：メーカーが支払う販売促進金の案内情報 支払(確定)：販売促進金の支払明細・金額の支払情報	○	-	-	-	←	○	-	-	-	-
販促金請求	販売促進等に対する販売促進金の請求明細・金額の請求情報	○	-	-	-	→	○	-	-	-	-

5. V1、V2フォーマット

(1) e-お菓子ねっとV2フォーマットを勧める理由

①データ利用料がV1よりV2が安価

(V2のみの請求・支払データとV1のみの販促金データを除く)

②今後の法制度対応でV1のフォーマットには空き領域が少ないため、V2のみの対応となる可能性あり

(実際に請求・支払データは軽減税率の対応でV1は廃止)

(2) e-お菓子ねっとV1/V2フォーマットの違いについて

項目	V1	V2
レコードサイズ	2 5 6 Byte	1 2 0 0 Byte
レコード構成 (詳細次頁参照)	ヘッダーと明細は別レコード ※ 予備領域がほぼ無い	ヘッダーと明細は同一レコード ※ 1レコード中にヘッダー部分と明細部分があるため扱い易くなっている。 また、予備領域に余裕がある
単価 (例) 発注データ/JX手順の場合	明細 : @ 1 . 6 円	明細 : @ 0 . 8 円
新規項目追加	—	・発注データ 下請法対応として「伝票表示区分／内容、支払期限」項目を新たに追加 ・出荷報告データ 伝票レス／検品レスを目的とし、納品書や受領伝票でやり取りしている内容をEDI・Web-EDIの項目に追加 (「伝送区分」「請求締日」「住所」等) ・全V2データ種共通 英数カナ／漢字での日本語表現ができるように「日本語区分」項目を追加
卸発注伝票No.の桁拡張	6 桁 (予備欄で拡張し 8 桁可能)	8 桁 ※ V2を利用中でも6桁の伝票No.で運用している卸もいるため、桁数は相対企業間で確認を行い、6桁運用時には上2桁をゼロ埋めとする。

6. 導入のメリット

(1) データ種と導入メリット

データ種ごとに卸とメーカーそれぞれの利用メリット。

	No.	データ種	卸のメリット	メーカーのメリット
受発注システム	1	発注	①発注業務の省力化 ②時間・コスト削減 ③発注番号管理による業務効率化 ④人的ミス削減 ⑤メーカーFAX受信	①受注業務の省力化 ②受注に対する返信FAXの廃止 ③商品需給・物流配送の効率化 ④FAX受信が可能
物流(入出庫)システム	2	入庫予定	①入庫業務の省力化 データ活用により、検品作業の効率化が図れます。 発注データと照合することで商品入庫前に未納商品（欠品等）の把握ができます。 ②時間・コスト削減 納品書（伝票類）及び商品の検品作業（自社発注情報との照合）の省力化により、検品作業コストの削減ができます。 ③在庫情報の最新化 入庫前に最新の在庫情報の把握ができます。 最新在庫情報を把握することにより、速やかな発注へ繋げることができます（機会ロス削減）。	①出荷作業の効率化 未納商品および出荷調整後の数量を迅速に卸へ通知できます。 ②コスト削減 相互了承のもと、出荷伝票の印刷が不要になります。
	3	受領	①会計処理の効率化・省力化 ②違算発生防止	①売上業務の効率化 ②受領書確認作業の省力化 ③保管スペース削減
	4	返品通知	①返品処理業務の効率化・省力化 ②コスト削減	①返品業務の効率化 ②返品計上の早期化
	5	出荷報告	①直送案内業務の省力化・迅速化 ②買掛計上の省力化・正確化	①直送案内業務の省力化・迅速化 ②卸との店入れ情報共有による省力化・正確化

	No.	データ種	卸のメリット	メーカーのメリット
請求支払システム	6	請求明細	①買掛金照合業務の省力化	①請求業務の効率化
	7	支払明細	①支払業務の効率化	①売掛金照合業務の省力化
販売報告システム	8	販売報告	①販売実績提供業務の省力化・コスト削減 ②迅速な情報共有	①マーケティング等への活用 ②販売実績の契約条件への利活用
販売促進金システム	9	販促金案内 ※販促金支払と 共通フォーマット	①販促金情報共有の迅速化・省力化 ②販促金管理強化	①販促金情報の共有の迅速化・省力化 ②販促金管理強化
	10	販促金請求	①販売促進金業務の合理化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現	①販売促進金照合業務の省力化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現
	9	販促金支払 ※販促金案内と 共通フォーマット	①販売促進金照合業務の省力化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現	①販売促進金業務の合理化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現

詳細説明は下記ホームページに記載しております。

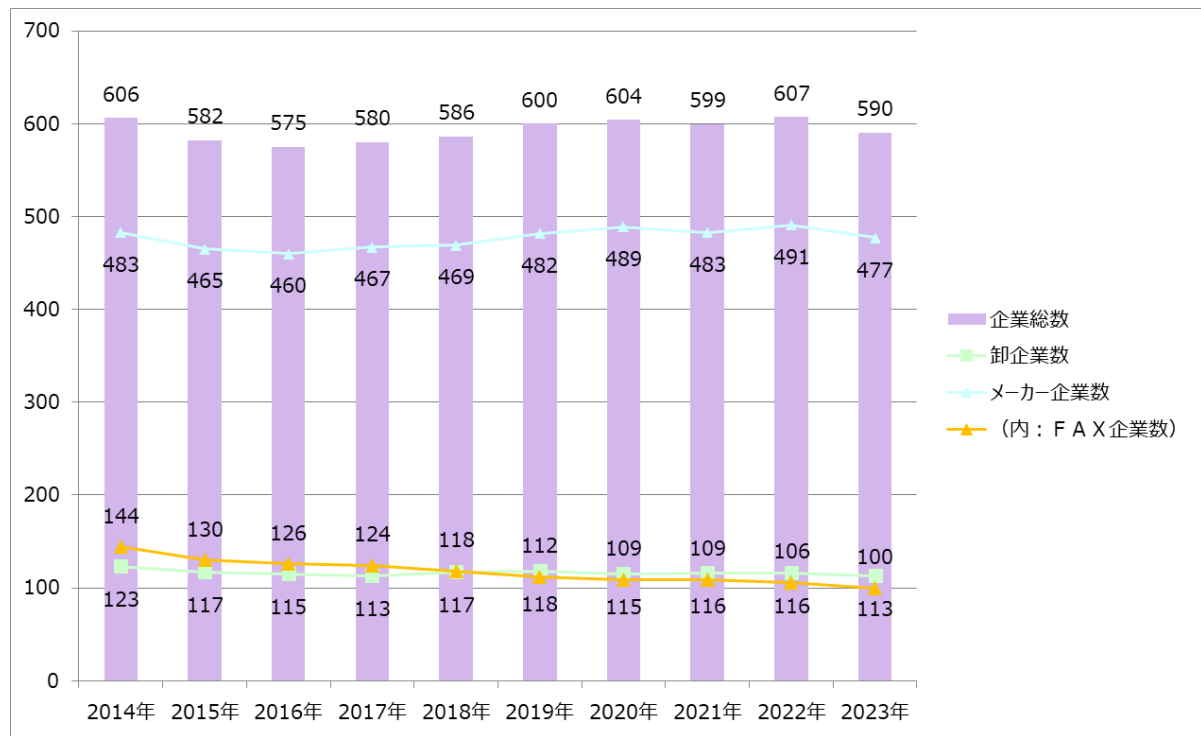
HOME > サービス > データ種と導入メリット

7. 加入企業数とV2利用者数、データ量の推移（2023年9月20日現在）

(1) 加入企業数の推移

2023年4月時点で加入 590社 《 卸 113社、メーカー 477社（内、100社がFAX配信のみ利用） 》

- ・全体では直近1年：－7社（卸：－3、メーカー：－14）
- ・2019年600社から微減微増を繰り返していたが、2023年には590社となり前年から17社減
- ・FAXメーカーは100社。2013年のピークから50社以上の減。2015年10月以降FAX解約30社の動向はEDI切替10社、解約20社となっており、EDI、WEBを利用しているメーカーは純増



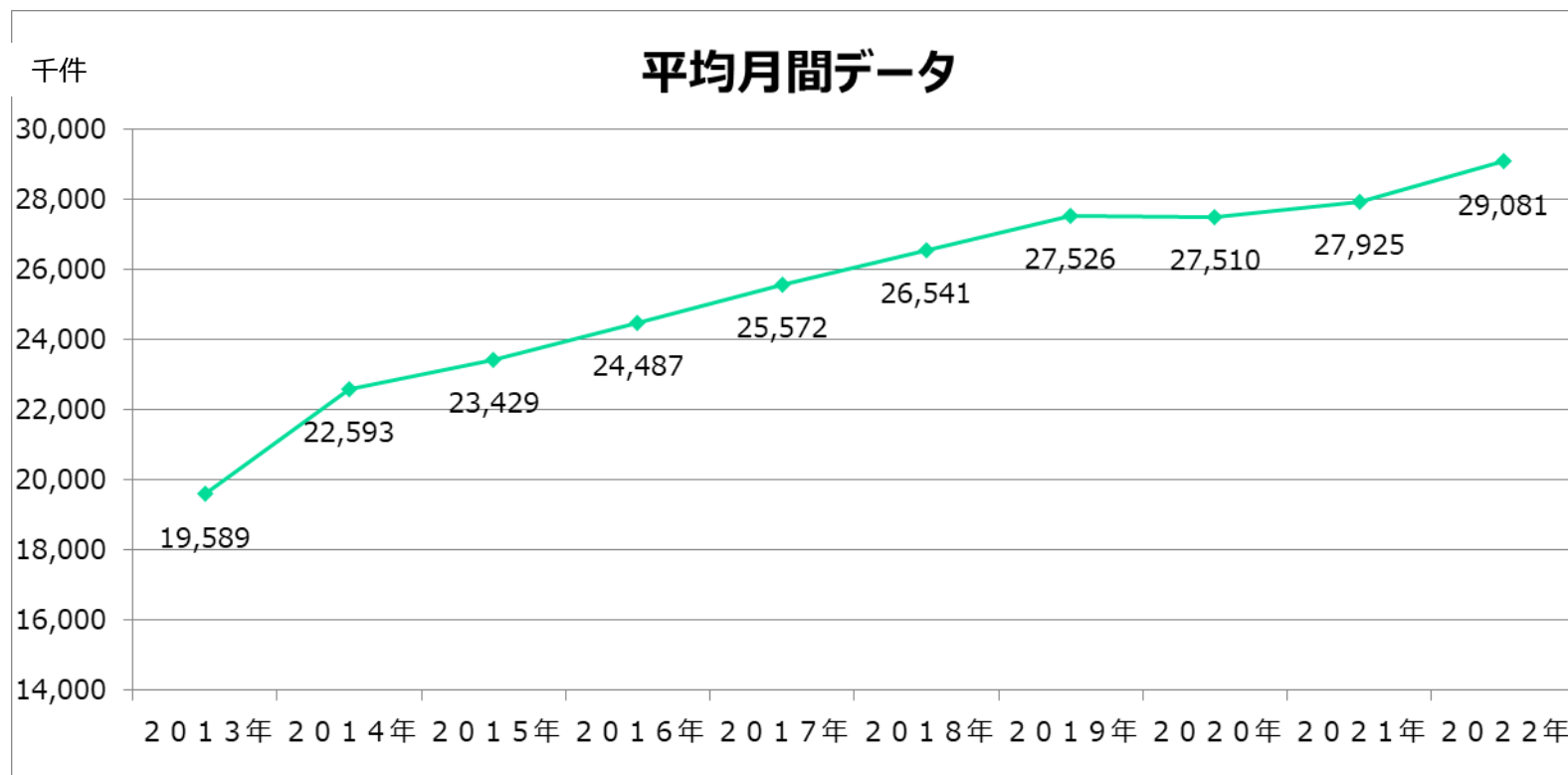
単位：社

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
企業総数	616	606	582	575	580	586	600	604	599	607	590
卸企業数	123	123	117	115	113	117	118	115	116	116	113
メーカー企業数	493	483	465	460	467	469	482	489	483	491	477
内:FAX企業数	152	144	130	126	124	118	112	109	109	106	100

(2) 総処理件数推移（年度別推移）

2022年度（2022年4月～2023年3月）の月間平均件数は、約29.1百万件。年間総件数は、約349百万件

・処理件数は前年比で104%となり、増加傾向



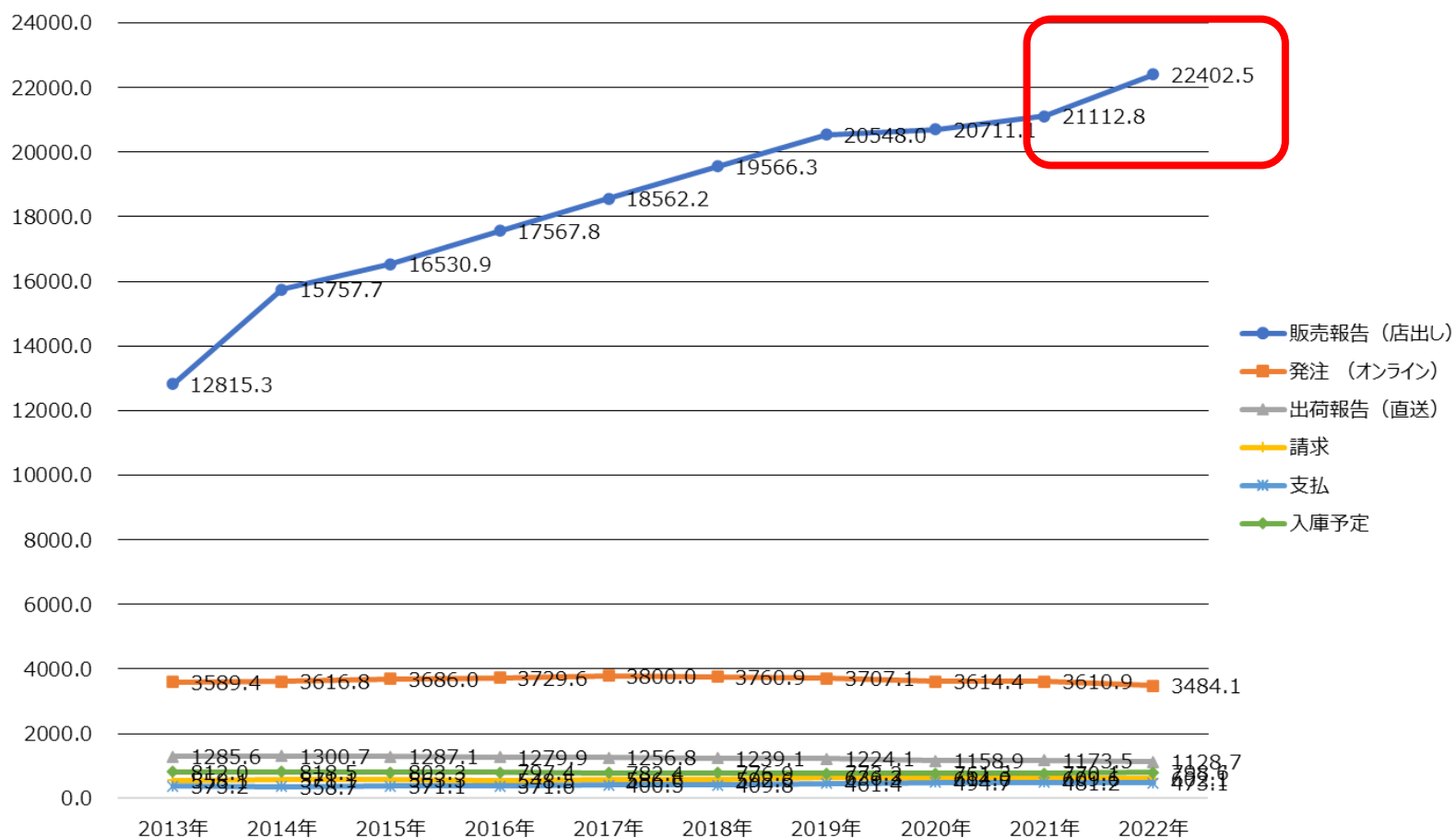
(単位：千件)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
平均月間データ	19,589	22,593	23,429	24,487	25,572	26,541	27,526	27,510	27,925	29,081
増加率	—	115%	104%	105%	104%	104%	104%	100%	102%	104%
増加件数	—	3,004	836	1,058	1,085	969	985	-16	415	1,156

(3) データ種別・年度別の月間処理件数推移

(3)－ 1. 全データ種

販売報告データの増加（前年比106%）が総処理件数の増加につながっている。

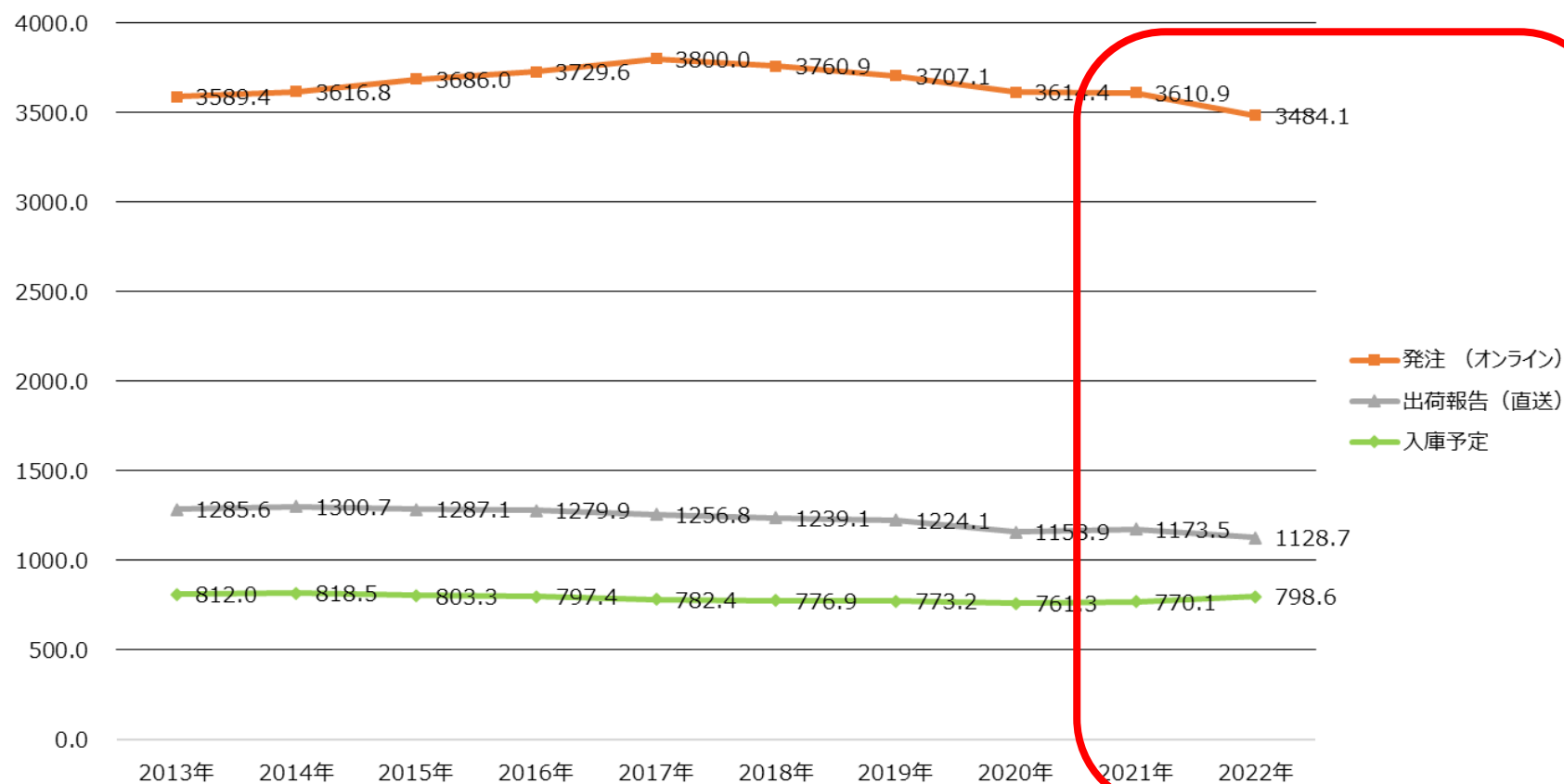


単位は【千件】 処理件数は、月平均

※販売報告データ：卸が小売に販売した実績データ
（旧：店出し） ・発注(ケース)に対し、出荷は小分け(ボール等)されるため、件数が多くなります

(3)－ 2. 発注データ、出荷報告データ、入庫予定データ

- ①発注データ : 直近1年で約－3.5%（－126.8千件）
- ②出荷報告データ : 直近1年で約－3.8%（－ 44.8千件）
- ③入庫予定データ : 直近1年で約＋3.7%（＋ 28.5千件）
- ④発注データ : 出荷効率化を目的とした発注頻度の低下に伴い、減少傾向
これにより出荷報告データも減少、なお、入庫予定データは大きな増減なし

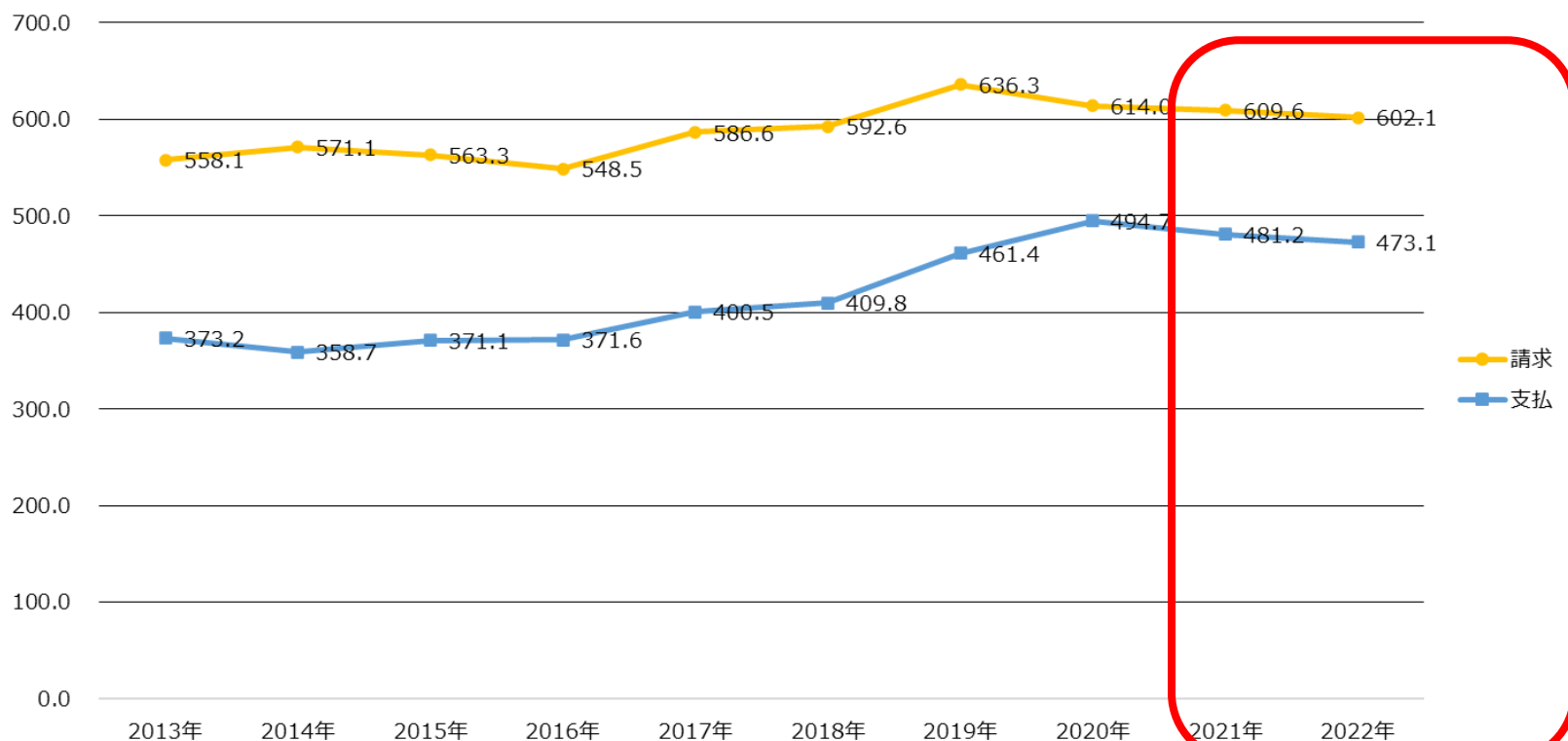


単位は【千件】 処理件数は月平均

(3)－ 3. 請求データ、支払データ

- ①請求データ : 直近1年で約－1.2%（－7.5千件）
- ②支払データ : 直近1年で約－1.7%（－8.1千件）
- ③利用方法 : 利用方法は、集計型を利用している加盟企業が多数を占める（2023年10月調査）
 請求データ（送信元 メーカー）→ 集計型90%：明細型10%（メーカー86社利用）
 支払データ（送信元 卸）→ 集計型64%：明細型36%（卸30社利用）

請求・支払データのみでインボイス制度の要件を満たすためには請求・支払データの明細型が必要となりますのでご注意ください。

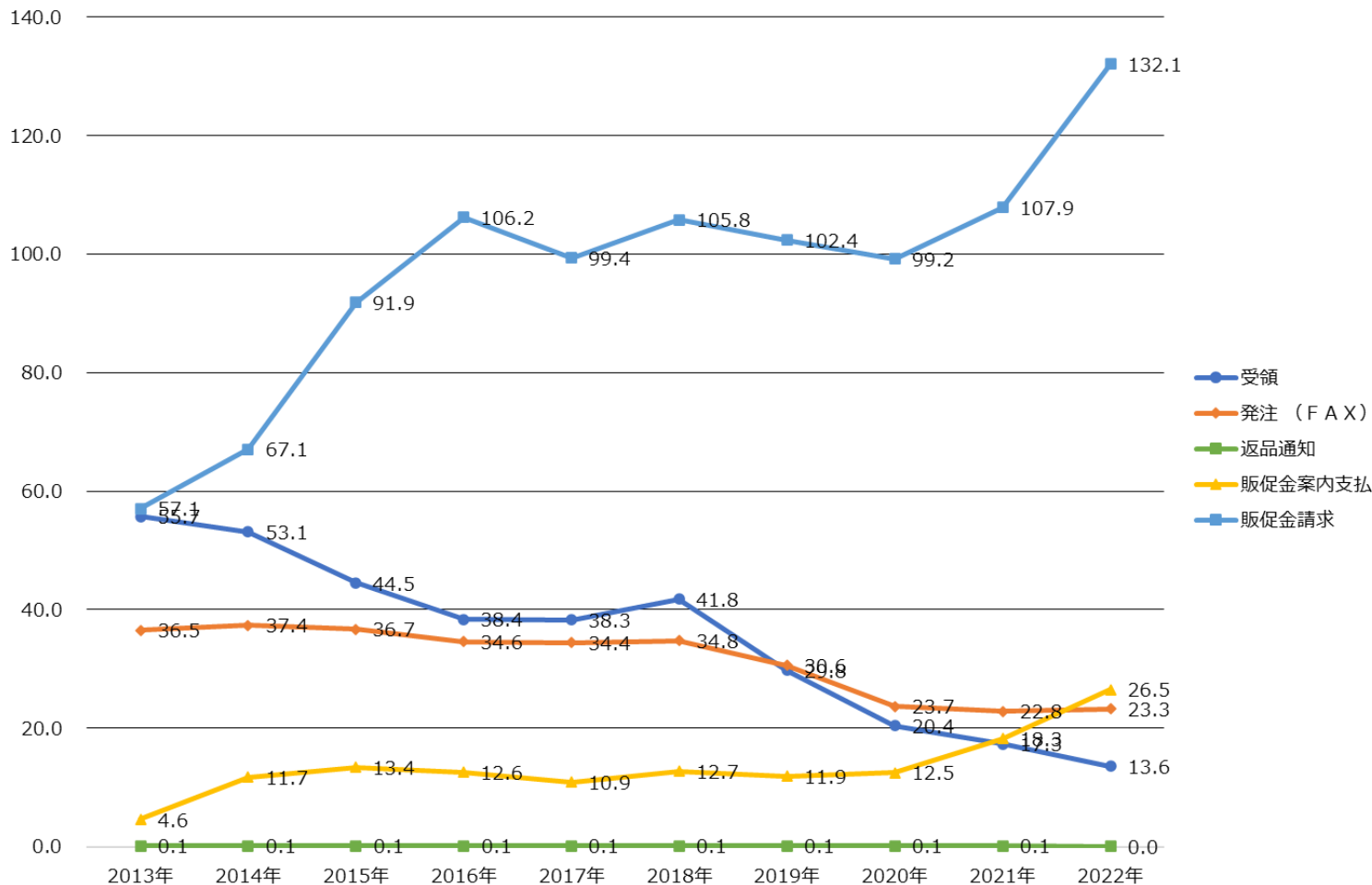


単位は【千件】 処理件数は月平均

(3)－ 4. その他のデータ種

各データ種とも利用が特定（一部）の卸⇄メーカー間でのみ運用され、業界全体に普及していない。

- ・販促金請求、販促金支払は共に増加傾向。
- ・受領は減少傾向。発注→出荷報告（在庫予定）→受領という業務フローとなっていない

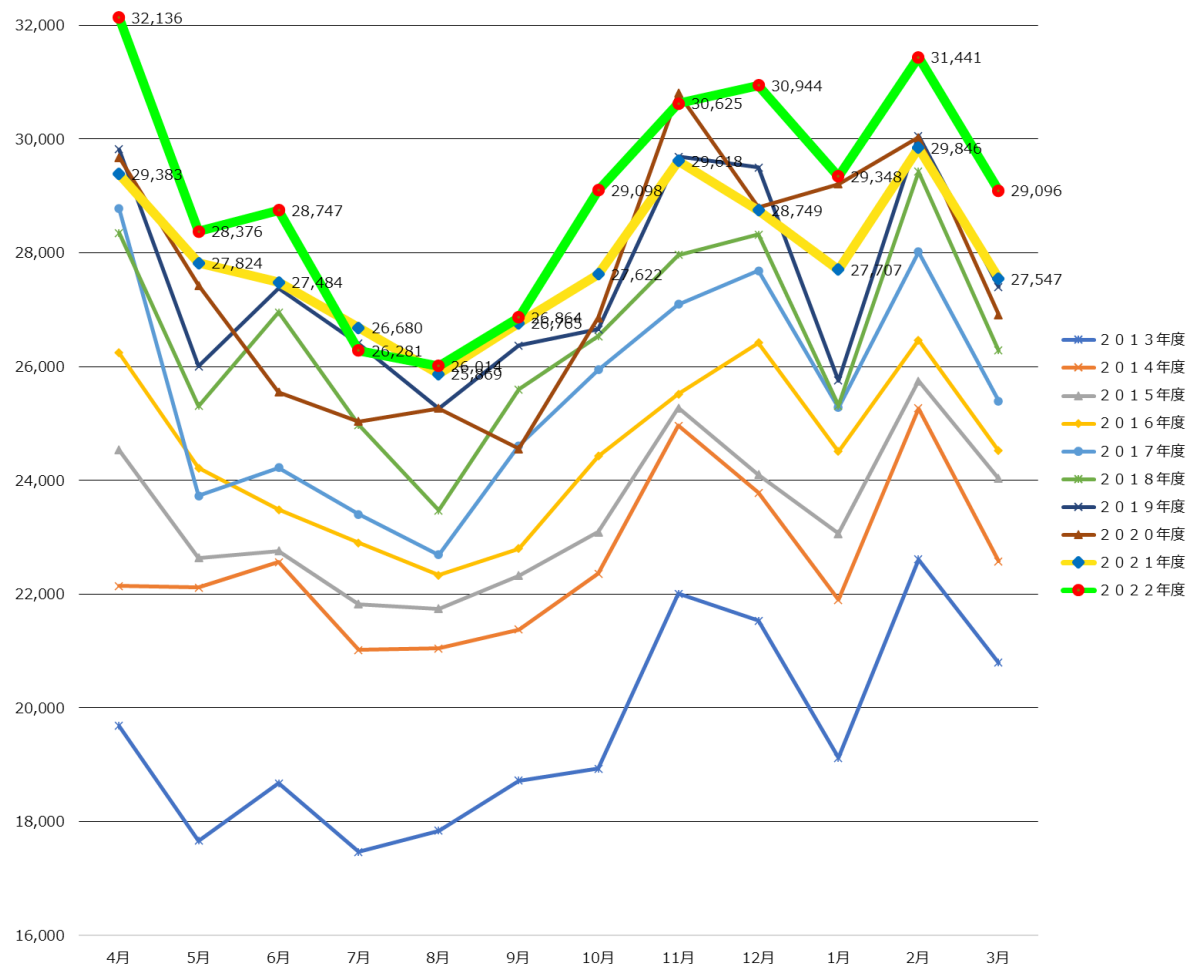


単位は【千件】 処理件数は月平均

(3)－ 5. 全件・月別

①年末(11～12月)と2月、4月の処理件数が増加傾向

②月毎の傾向は、大小はありますが同じような曲線傾向



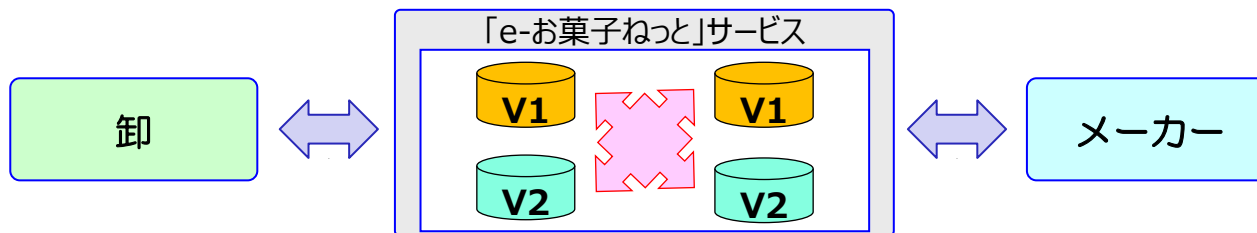
(4) V2フォーマットの導入状況（2023年9月 時点）

- ①導入社数 : 発注データ 184社（卸 39、メーカー 145）
対昨年比で+12社（卸 +1、メーカー +11）の増加
- ②受領データ : 利用企業数は大きく減少→PSTN移行対応により利用データ種の整理が行われ、
利用の無いデータ種の削除申請が行われたため

《 データ種別導入社数（右側は2022年9月との増減数） 》

		発注 03		入庫予定 13		受領 14		返品通知 18		出荷報告 23		請求 35		支払 36		販売報告 43	
卸	V1利用	75	-3	36	-3	18	-1	26	-3	44	-3					49	-2
	V2利用	39	+1	30	+4	12	0	11	-1	37	+1	57	-2	48	-1	38	0
	全体	114	-2	66	+1	30	-1	37	-4	81	-2	57	-2	48	-1	87	-2
メーカー	V1利用	336	-18	94	-3	7	1	21	-11	123	-4					52	-2
	V2利用	145	+11	79	+5	23	-13	44	+8	92	+10	104	+1	115	-1	59	+5
	全体	481	-7	173	+2	30	-12	65	-3	215	+6	104	+1	115	-1	111	+3

(5) データ種別のV2フォーマットの導入状況（2023年9月 時点）



《2023年9月度の発生件数》

単位は【千件】

No.	データ種			卸 件数／比率		e-お菓子ねっと (総件数)	メーカー 件数／比率	
1	発注	02	V1	2,485	—	3,392	2,006	—
		03	V2	907	27%		1,386	41%
2	在庫予定	11	V1	368	—	778	398	—
		13	V2	410	53%		380	49%
3	受領	12	V1	2	—	11	0	—
		14	V2	9	82%		11	100%
4	返品通知	19	V1	0	—	0	0	—
		18	V2	0	—		0	—
5	出荷報告	22	V1	603	—	1,028	728	—
		23	V2	425	41%		300	29%
6	請求	35	V2	528	100%	528	528	100%
7	支払	36	V2	437	100%	437	437	100%
8	販売報告	42	V1	10,234	—	20,317	13,154	—
		43	V2	10,083	50%		7,163	35%

補足 送信元・送信先で、データ種ごとにフォーマット（V1・V2）を選択できるため、データ交換の稼動状況（データ量）としては、卸・メーカーを区別して表記。

Ⅲ. 2023年度の取組み

1. e-お菓子ねっとインボイス対応
2. 発注PDF機能・発注データ新着メール通知機能
3. 請求・支払PDF帳票ダウンロード機能
4. 在庫予定データ／賞味期限の複数ロット対応
5. 加入促進キャンペーン

1. e-お菓子ねっとインボイス制度対応

(1) e-お菓子ねっとインボイス制度対応

2023年10月1日に施行となった適格請求書等保存方式（以下、インボイス制度）に対応すべく、e-お菓子ねっとに各委員会で検討の上、各種ガイドライン、フォーマット集を作成した。

e-お菓子ねっとでは以下に記載のデータ種に対し、インボイス制度対応に伴う項目追加・変更を行う。

データ種	EDI/ WEB	Ver	資産譲渡日付	請求番号	登録番号		税率別内訳 税率ごとの消費税合計額及び適用税率		
					登録番号	登録番号 2	(1番目) 品代8%	(2番目) 品代10%	(3番目) 役務の提供
出荷報告	EDI	V1	★	—	—	—	—	—	—
〃	EDI	V1	★	—	—	—	—	—	—
〃	WEB	V2	★	—	—	—	—	—	—
〃	WEB	V2	★	—	—	—	—	—	—
返品通知	EDI	V1	★	—	—	—	—	—	—
〃	EDI	V2	★	—	—	—	—	—	—
〃	WEB	V2	★	—	—	—	—	—	—
請求明細	EDI	V2	■	★	■	★	■	■	▲
〃	WEB	V2	■	★	■	★	■	■	▲
支払明細	EDI	V2	■	★	■	★	■	■	▲
〃	WEB	V2	■	★	■	★	■	■	▲
販促金案内・支払	EDI	V1	■	■	■	★	■	■	▲
販促金請求	EDI	V1	■	■	■	★	■	■	▲

凡例：★ 既存の予備項目から当該項目を新規項目として割当て

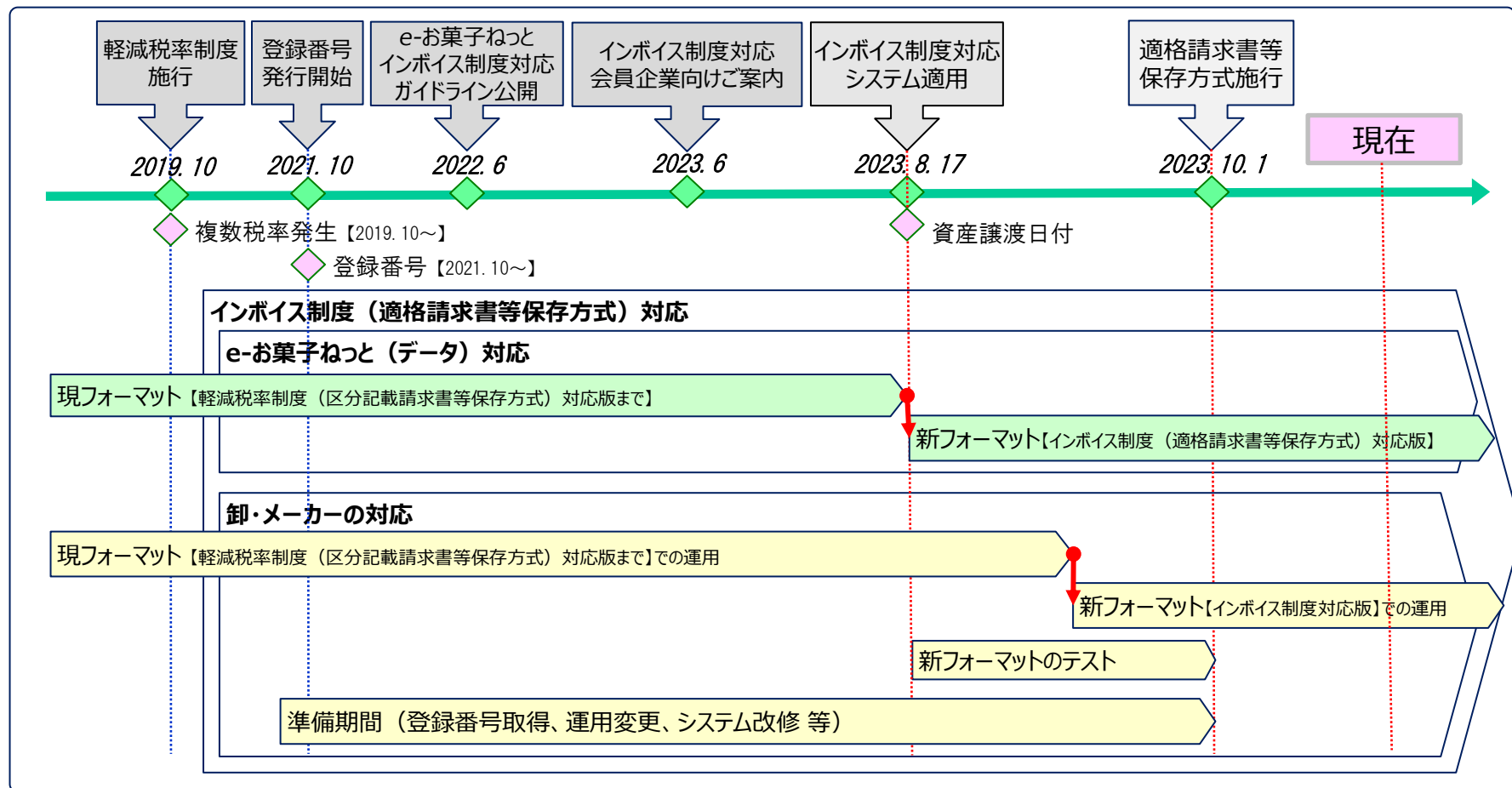
■ 消費税軽減税率制度（2019年10月施行）までに対応済（既存項目なので仕様変更しない）

▲ 消費税軽減税率制度（2019年10月施行）までに対応済（予備税率と定義しており、既に利用済の可能性あり）

(2) 全体スケジュール

軽減税率制度対応（2019年）からインボイス制度対応（2023年）までの流れ。

10月1日インボイス制度が制度施行されていますので、インボイス制度対応に未対応、かつ対応が必要な会員企業はe-お菓子ねっとホームページ上の各種ガイドライン・フォーマット集をご参照の上、ご対応ください。



(3) 主な問い合わせ内容

問い合わせ件数：計25件

- ・インボイス制度対応システム適用前：16件（2023年6月1日～2023年8月16日まで）
- ・インボイス制度対応システム適用後：9件（2023年8月17日～2023年10月27日まで）

No	主な問い合わせ内容	左記問い合わせに対する回答
1	インボイス対応についてお知らせが来ているが、何をすれば良いか？	e-お菓子ねっとホームページに掲載の以下資料をご確認いただくよう案内 ・菓子業界におけるインボイス制度対応ガイドライン HOME > 資料室 > サービス利用時に必要な資料 > インボイス制度（適格請求書等保存方式） ・会員企業向けご案内資料／補足資料 ・請求書／支払書とEDIフォーマットのマッピング HOME > 資料室 > サービス利用時に必要な資料 > ガイドライン
2	請求データに関して入力時に【登録番号】【登録番号2】とあるが、それぞれ何の値を入力するものなのか？	それぞれ適格請求書発行事業者登録番号を入力いただくもので、登録番号→メーカー（売り手）、登録番号2→卸（買い手）の番号であることを案内 ※支払の場合も同じく、登録番号→メーカー（売り手）、登録番号2→卸（買い手）の番号になります
3	返品発生時の「資産譲渡日」について、「資産譲渡日」とは元の売上日でしょうか？それとも返品発生日のことでしょうか？	返品に関する資産譲渡日は「返品の起因となった売上げの年月日」（データ上はYYMM）と定義している

2. 発注PDF機能・発注データ新着メール通知機能

2023年3月13日のe-お菓子ねっと新基盤移行時に以下の2機能を新たにリリースしました。

- ① 発注PDF機能
- ② 発注データ新着メール通知機能

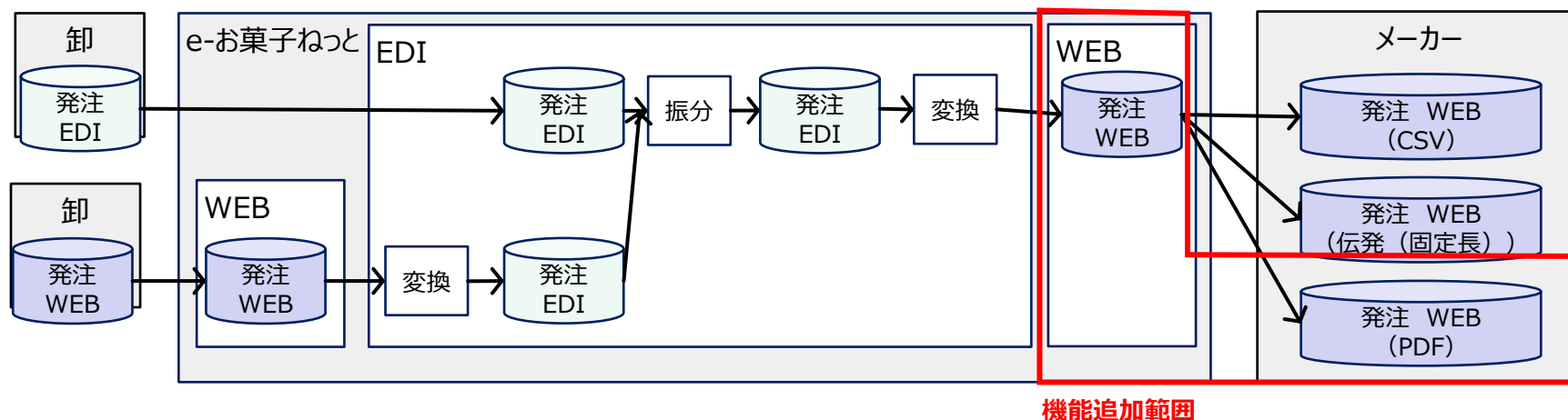
従来のCSVダウンロード以外にも、自社でのデータ取り込みの際にトラブルが起きた場合等、臨時的にPDF形式でダウンロードすることで暫定的なトラブル回避に活用できますので、是非本機能をご利用ください。

(1) 発注PDF機能

従来から利用可能な「CSV」「伝発」形式以外に、**PDF形式で発注データがダウンロードができる機能**です。

(本機能はWeb-EDIでV2発注データをご利用のメーカー向けの機能となります)

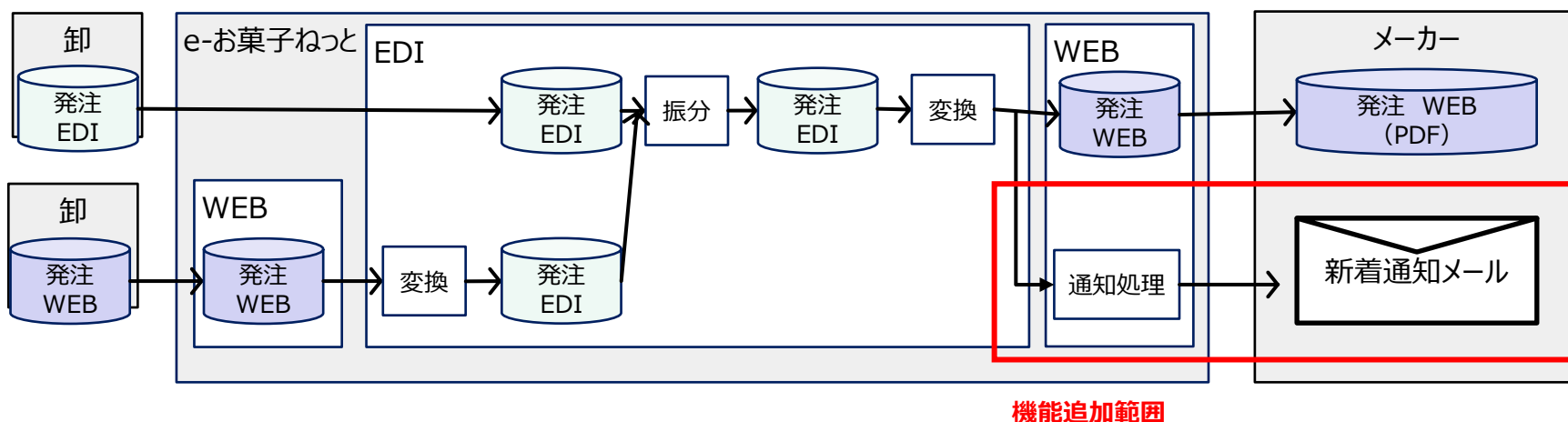
PDFの形式は菓子統一伝票に基づいた「A4横1伝票」「A4縦2伝票」の2種類となります。



(2) 発注データ新着メール通知機能

e-お菓子ねっとセンタにてメーカー向けに発注データを格納したタイミング（メーカーがダウンロードできる状態）で、発注PDFが発生した旨のメールを送信し、メーカーへお知らせする機能です。

（本機能はWeb-EDIでV1・V2発注データをご利用のメーカー向けの機能となります）



■ 関連資料

発注PDF機能・発注データ新着メール通知機能の関連資料についてはホームページ上の以下の資料をご参照ください。

【ご紹介資料】

HOME > 資料室 > サービス利用時に必要な資料 > 発注PDF機能・発注データ新着メール通知機能

【申込書（発注データ新着メール通知機能）】

HOME > 会員向け情報 > 各種申込書（「e-お菓子ねっと」接続申込書）

(3) FAX利用者から見た導入のメリット

発注データをFAXで受信した場合と比べると発注PDFで受信した方が安価になります。

→ FAX「伝票1件/40円」に対してPDFは「明細1件/0.8円」となります

試算例)

[前提条件] 月間データ量：FAX100枚、明細300件

[削減効果] 月**3,760円削減**（4,000円→240円） 年間約**45,120円削減**

[根拠] FAX受注：4,000円（FAX100件×単価40円）

→ 発注PDF（新サービス）：240円（明細300件×単価0.8円）

※月額基本料金に関する注意点

発注PDF機能を利用する為には、FAX→WEB-EDIに受信手順を変更する必要があります。
その際に、月額基本料金が以下の通り変更されますので、ご注意ください。

FAX利用 基本料金： 2,000円/月

WEB-EDI利用 基本料金： 3,000円/月

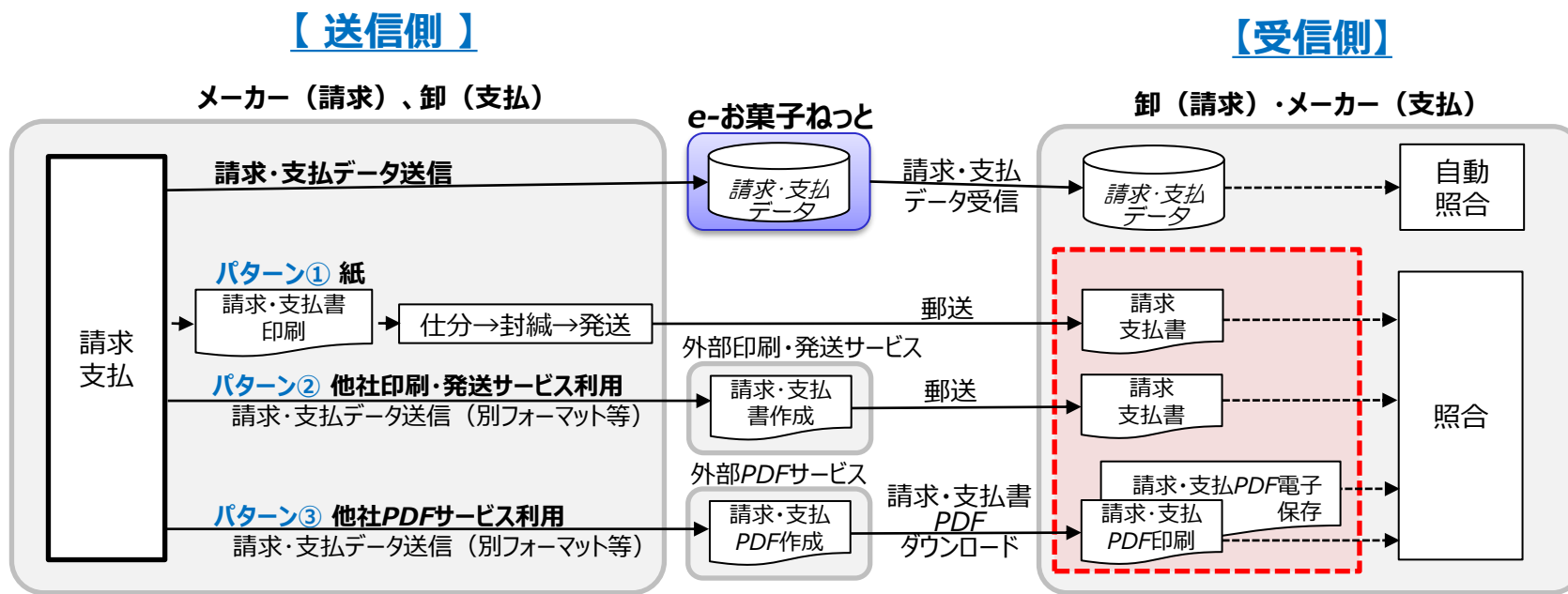
3. 請求・支払PDF帳票ダウンロード機能

2023年度新規システム開発案件として、請求・支払データのPDF帳票作成とダウンロード機能を検討中。

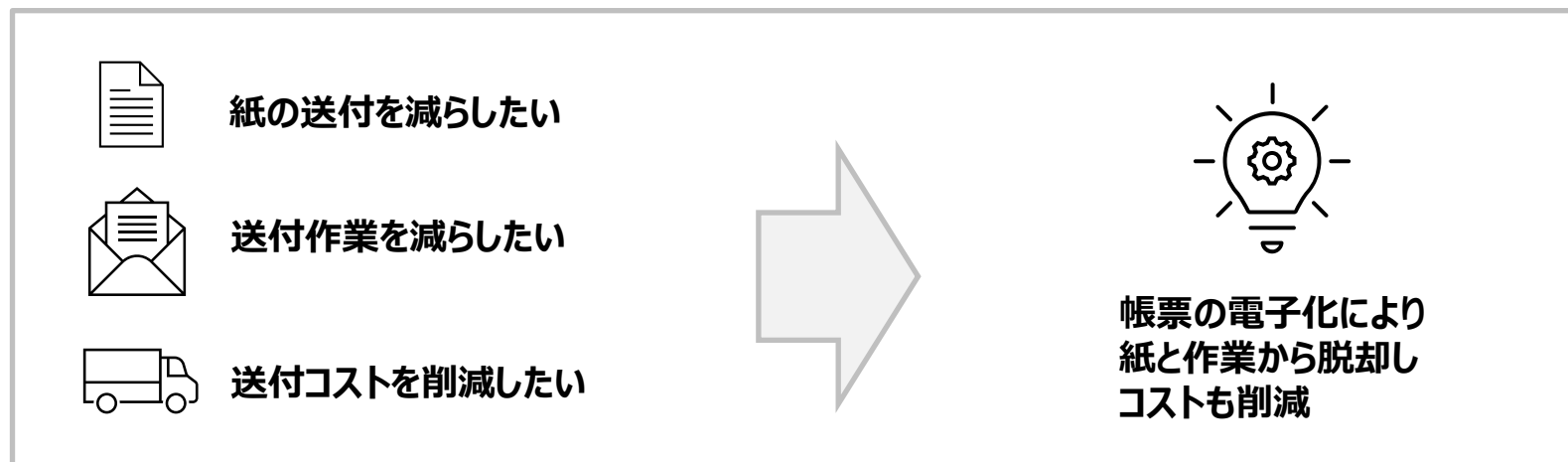
(1) 開発の目的

①会員のサービス向上及びデータ種新規利用促進並びに新規会員の拡大。

「e-お菓子ねっとに加入しているが、請求・支払データを受信していない企業」や「e-お菓子ねっと未加入で、紙の請求・支払書を受け取っている企業」（下記図のパターン①～③）を利用拡大のターゲットとし、請求・支払データをEDIで利用せずとも、e-お菓子ねっとでPDF帳票データで受け取りができるサービスの提供。



②卸・メーカーの請求支払業務の効率化・省力化・コスト削減を支援



【メリット】

送信側	受信側
①印刷コスト削減 (紙やトナーなどの消耗品が不要) ②郵送コスト削減 (郵送代、封筒代、封入封緘の人件費が不要) ③外部サービス⇒e-お菓子ねっと切り替えによるコスト削減 ④環境負荷軽減 (紙の消費を減らしSDGsに貢献) ⑤送付スピード向上 (郵送による遅延なし)	①受取スピード向上 (郵送による遅延、および郵送中の紛失リスクがなくなる) ②紙の保管スペース不要→電子保管 (物理的な保管スペース不要) ③検索・管理効率化 (過去の帳票の検索・管理が容易)

(2) 追加機能

大きく分けて2つの機能を検討中。

①PDF帳票ダウンロードメニュー

- ・別途専用のPDFダウンロードメニューを追加
※既存の請求・支払データのCSVデータダウンロードメニューと同時に利用することができないため
- ・他のWeb-EDIデータ受信画面同様、受信・再受信機能を搭載

▼画面遷移

TOPメニュー画面より「PDFデータ」ボタンを押下することで、PDFダウンロード画面へ遷移。

ユーザID: ユーザ名:

株式会社 様

パスワード変更が正常に行われました。

発注データ	発注データ受信
販売報告データ	販売報告データ受信
PDFデータ	PDFデータ受信
集配状況照会	集配状況照会
取引先コード照会	取引先コード照会
パスワード変更	パスワード変更
MFA管理	MFA管理

-----メニューお知らせ-----
異常が発生した通信情報は、1日分お知らせします。

画面ID: 1.5.1

PDFダウンロード画面

ユーザID: XXXXXXXX
ユーザ名: -----1-----2-----3

戻る

データ種 35: 請求明細

検索

格納日時 YYYY/MM/DD HH:MM から YYYY/MM/DD HH:MM まで
(YYYYMMDD) (hhmm) (YYYYMMDD) (hhmm)

受信 全選択 全解除

選択	No.	格納日時	データ種	送信元	件数	送信元名
☐	99	YYYY/MM/DD HH:MM	35: 請求	99999999	ZZZ,ZZ9	NNNNNNNNNN1NNNNNNNNN2NNNNNNNNN3
☐	01	2013/08/10 17:50	35: 請求	03000010	18	テストメーカー10
☐	02	2013/08/01 13:25	35: 請求	03000011	76	テストメーカー11
☐	03	2013/07/15 15:30	35: 請求	03000011	52	テストメーカー11
☐	04	2013/07/15 11:55	35: 請求	03000010	38	テストメーカー10
☐	05	2013/07/12 09:40	35: 請求	03000011	24	テストメーカー11
☐	06	2013/07/10 09:10	35: 請求	03000010	122	テストメーカー10

受信 全選択 全解除

②PDFデータ新着メール通知機能

対象企業向けに新着メールとして「ダウンロード可能」である旨をお知らせするメール通知機能を提供。

※「2. 発注PDF機能・発注データ新着メール通知」で紹介した新着メール通知機能の請求・支払PDF版となります

4. 入庫予定データ／賞味期限の複数ロット対応

(1) 背景

2024年問題含めた物流問題への対応。

- ①2024年初の通常国会にて物流革新に向けた規制的措置について法制化される見込み
- ②特にそれまでの間、6月に策定されたガイドラインに基づき、具体的施策として、荷待ち時間・荷役作業にかかる時間の把握やその削減など、物流業務の効率化・合理化に向けての発着荷主共通の取組やそれぞれの固有の取組などが求められている

(2) 目的

賞味期限ロット情報の提供により、「卸側の受領検品作業の効率化」に繋げ、ドライバーの拘束時間の削減につなげる。

(3) 仕様

- ①入庫予定データを利用し、同一商品で複数ロット（複数賞味期限）に分かれた場合の対応を整理
- ②入庫予定データの「専用伝票行NO」のフィールドを利用し、伝票ヘッダーレコードに明細情報を判別するための識別子を設定

- ③当仕様はV2フォーマットのみでの仕様（メーカー・卸の両方がV2でデータ連携）

※詳細はe-お菓子ねっとホームページに掲載の以下資料をご確認ください

HOME > 資料室 > サービス利用時に必要な資料 > フォーマット集

- ④但し、当仕様は、実務上、「メーカー側が賞味期限ロットをデータとして提供できること」「ロット情報を受信した卸側が業務で活用できること」を前提に、あくまでメーカー・卸双方で協議したうえで進める「オプション仕様」とする

※既に別仕様で対応済の卸・メーカーは、上記仕様での対応の必要はございません。

※入庫予定データ／賞味期限の複数ロット対応については、新たに資料を用意し、ホームページにて公開予定です。

（2024年上旬予定）

【参考】実データ利用イメージ（現仕様）

■ 現仕様

現仕様では、同一商品発注に対して入庫予定データには最新賞味期限ロットしかセットできません。

「チョコレート 100ケース発注」に対して、賞味期限10/30を50ケース、10/31を50ケース納品する場合も、入庫予定データには10/31しかセットできない

「クッキー 200ケース発注」に対して、賞味期限10/29を50ケース、10/30を50ケース、10/31を100ケース納品する場合も、入庫予定データには10/31しかセットできない

発注データ

ヘッダ部				明細部													
届先	届先名	納品日	卸発注NO	行番号	専用伝票行No	品番	品名	ボール数 (入数)	ケース数	バラ数 (袋数)	賞味期限 (実入庫製品日付)	欠品区分	単価	金額	卸在庫 日付	商品添付 区分	卸発注 行NO
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	00	149000000000001	チョコレート	12	100	1,200	-	-	1,000	1,200,000	セット	-	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	149000000000001	クッキー	12	200	2,400	-	-	1,100	2,640,000	セット	-	-

入庫予定データ（現仕様）

ヘッダ部				明細部													
届先	届先名	納品日	卸発注NO	行番号	専用伝票行No	品番	品名	ボール数(入数)	ケース数	バラ数(袋数)	賞味期限(実入庫製品日付)	欠品区分	単価	金額	卸在庫日付	商品添付区分	卸発注行NO
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	00	149000000000001	チョコレート	12	100	1,200	2022/10/31	00 (正常)	1,000	1,200,000	セット	セット	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	149000000000002	クッキー	12	200	2,400	2022/10/31	00 (正常)	1,100	2,640,000	セット	セット	-

【参考】実データ利用イメージ（複数ロット対応）

使用されていない「専用伝票行番号」の項目を利用して、「複数ロット行」を表現します。

（伝票ヘッダーレコードに用意する識別子の連携は卸・メーカーともにEDI/V2の場合のみ可能）

（例）

「チョコレート 100ケース発注」に対して、賞味期限10/30を50ケース、10/31を50ケース納品

「クッキー 200ケース発注」に対して、賞味期限10/29を50ケース、10/30を50ケース、10/31を100ケース納品

■ ロット明細のみで構成する場合 ※EDI・Web-EDIどちらも可

利用目的：物流情報連携

① ロット情報を表記する「ロット明細」（専用伝票行No：00）

ヘッダ部				明細部													
届先	届先名	納品日	卸発注NO	行番号	専用伝票行No	品番	品名	ボール数 (入数)	ケース数	バラ数 (袋数)	賞味期限 (実在庫製品日付)	欠品区分	単価	金額	卸在庫 日付	商品添付 区分	卸発注 行NO
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	00	1490000000000001	チョコレート	12	50	600	2022/10/30	00 (正常)	-	-	-	-	01
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	00	1490000000000001	チョコレート	12	50	600	2022/10/31	00 (正常)	-	-	-	-	01
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	1490000000000002	クッキー	12	50	600	2022/10/29	00 (正常)	-	-	-	-	02
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	1490000000000002	クッキー	12	50	600	2022/10/30	00 (正常)	-	-	-	-	02
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	1490000000000002	クッキー	12	100	1,200	2022/10/31	00 (正常)	-	-	-	-	02

■ 通常明細とロット明細で構成する場合 ※EDI・Web-EDIどちらも可

利用目的：物流情報に加え商流情報も連携可能

① 欠品区分や金額情報を表記する「通常明細」（専用伝票行No：01）

② ロット情報を表記する「ロット明細」（専用伝票行No：00）

ヘッダ部				明細部													
届先	届先名	納品日	卸発注NO	行番号	専用伝票行No.	品番	品名	ボール数(入数)	ケース数	バラ数(袋数)	賞味期限(実在庫製品日付)	欠品区分	単価	金額	卸在庫日付	商品添付区分	卸発注行NO
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	01	1490000000000001	チョコレート	12	100	1,200	2022/10/31	00 (正常)	1,000	1,200,000	セット	セット	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	00	1490000000000001	チョコレート	12	50	600	2022/10/30	-	-	-	-	-	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	01	00	1490000000000001	チョコレート	12	50	600	2022/10/31	-	-	-	-	-	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	02	1490000000000002	クッキー	12	200	2,400	2022/10/31	00 (正常)	1,100	2,640,000	セット	セット	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	1490000000000002	クッキー	12	50	600	2022/10/29	-	-	-	-	-	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	1490000000000002	クッキー	12	50	600	2022/10/30	-	-	-	-	-	-
09999999	XXXセンター	2019/7/31	12345678	02	00	1490000000000002	クッキー	12	100	1,200	2022/10/31	-	-	-	-	-	-

2020年度より実施しています30周年ご利用感謝キャンペーンにおいて、請求データ、支払データのみでインボイスが完結できるよう明細型の利用を促進するために、V2請求・支払データ料単価を特別価格としてきました。
今回**キャンペーン期間を延長しましたので、請求データ、支払データにおける明細型の利用を是非お願いします。**
現時点では、2024年3月20日での終了を予定しています。

【対象期間】

変更前) 2020年9月21日～2021年9月20日



変更後) 2020年9月21日～**2024年3月20日（予定）**

【キャンペーン内容】

V2請求・支払データ料単価0.8円→0.2円

IV. お願い事項、情報共有 等

1. 各種メール機能への登録のお願い
(障害通知メール、情報共有メール・アンケート機能)
2. 各種アンケートへのご協力をお願い
3. レガシーEDIの終了、通信プロトコル切替のお願い
4. e-お菓子ねっとサービス基盤セキュリティ強化
5. 品質強化の取り組み

1. 各種メール機能への登録のお願い

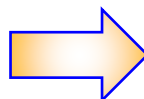
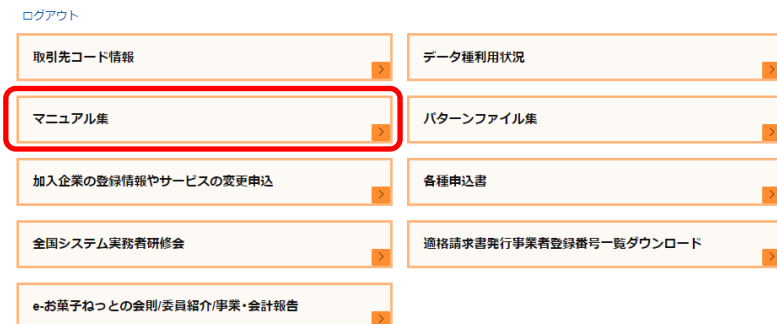
メール機能への登録がお済でない会員は、メール機能への登録をお願いいたします。

メール機能への登録に必要なマニュアルはe-お菓子ねっとホームページよりダウンロードいただけます。
また、ご担当者様の変更や削除等がありましたら手引書をご確認の上、ご対応ください。

ホームページ：HOME > 会員向け情報 > マニュアル集 > メール配信サービス



会員向け情報



マニュアル集

WEB-EDI用マニュアル

操作手引書 > 卸向け [PDF/4.84MB] > メーカー向け [PDF/5.64MB]

EDIパッケージ用マニュアル

操作手引書 > 卸向け [PDF/2.69MB] > メーカー向け [PDF/3.11MB]

運用マニュアル > 卸向け [PDF/279KB] > メーカー向け [PDF/293KB]

メール配信サービス

操作手引書 > 登録 [PDF/738KB] > 変更・削除 [PDF/844KB]

①請求書とEDIフォーマットのマッピング > [PDF/2.49MB]

②支払書とEDIフォーマットのマッピング > [PDF/2.52MB]

2. 各種アンケートへのご協力をお願い

(1) 各種アンケートの目的

- ・e-お菓子ねっとでは会員企業様により良いサービスを提供するため、IT環境の動向、社会的ニーズも踏まえながら、会員の皆様の意向もお聞きした上で、定期的な機能開発を実施しています
- ・機能開発にあたっては、開発案件をシステム開発委員会、企画運営委員会で検討した上で、会員の皆様にアンケートを実施させていただき、皆様の回答から有効性評価を行っています
- ・会員の皆様のニーズをしっかりと汲み取り、適切な「有効性評価」を行うことが大変重要であり、現在行っている「アンケート調査」に、様々なご意見や回答を頂くことが必要になります

(2) 会員企業様へのお願い

日々の業務で大変お忙しいとは存じますが、会員の皆様からの回答が、有効な機能の提供に繋がりますので、今後とも一層のご協力をお願い致します。

(1) NTT東西より「INSネット デジタル通信モード」を2024年1月にサービス提供終了

主なスケジュールは以下の通り。

- ①2021年 1月までに I P ネットワークサービス（移行先サービス）の立ち上げ
- ②2022年 6月からNTT以外の通信事業者における I P 網への切替えにより、回線速度が遅延する可能性あり
- ③**2024年 1月までに現行サービスの一部を終了**
- ④2024年 1月～12月に I P ネットワークサービスへの順次切替

※NTT対応として、(1)④に切替わることで、通信(データ交換)は継続利用可能の可能性が高いと考えていますが、通信速度の低下も想定されるため、加入企業の業務スケジュールに影響する可能性があります。
また、「IPネットワークサービス」は、暫定的なサービスのため、一定期間でサービス終了が想定されます。

(2) **e-お菓子ねっとではレガシーEDIサービスについて2024年1月20日をもって終了いたします。**

2024年1月21日以降に下記通信プロトコルを利用したデータ交換は通信エラーとなります。

つきましては期限までにインターネット通信サービスへの切替をお願いいたします。

※手順変更が必要な通信プロトコル、社数、ID数（2023年10月1日時点）

通信プロトコル : JCA、全銀BSC、全銀TCP/IP

会員企業数 : 20社

(3) インターネット手順への切替

以下の手順への切替をお願いいたします。

- ①JX手順（メーカー、卸が発呼局となり、e-お菓子ねっとセンターと通信するプロトコル）
- ②ebXML MS（データの送信側が発呼局となり、通信するプロトコル）
- ③Web-EDI（ブラウザによるWebデータ連携）

セキュリティの向上、安心・安全なデータ交換サービスを提供する為、2つの施策を実施します。

今回対象となりますebMS手順、JX手順をご利用の会員企業には**11月**にレターを送付させていただきましたが、**2024年1月31日**を期限にご対応お願いいたします。（2024年2月施策実施予定）

(1) TLS1.2利用のお願い

脆弱性の報告されているTLS1.0/TLS1.1については利用を停止します。
TLS1.2の利用をお願いします。

(2) グローバルIPアドレスの変更に伴う設定追加

e-お菓子ねっとサーバーのグローバルIPアドレスが変更となります。
グローバルIPアドレスに対して制限を設定している場合には、新IPアドレスを追加設定してください。
なお、接続先URLの変更はございません。
※新しいグローバルIPアドレスについては送付レターに記載しています
※e-お菓子ねっとから発信（ご利用企業側では着信）する際のIPアドレスは変更ありません

5. 品質強化の取り組み

2023年3月13日に実施しました新基盤移行に伴う障害では、会員企業の皆様に多大なるご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

お詫びとご報告をメール配信、ホームページに2度掲載しましたが、本資料では再発防止策の効果検証、更なるサービス向上のために緊急事態対応ガイドライン見直しについて報告いたします。

- ・新基盤移行に伴う障害についてのお詫びとご報告（2023.04.26）
- ・新基盤移行に伴う障害についてのお詫びとご報告（再発防止策実施）（2023.06.30）

(1) 再発防止策の効果検証

以下の3つの防止策について効果検証を実施。（2023年6～8月完了）

No	検証項目	詳細
1	設計品質の検証	データ集配信部分のテスト実施範囲の明確化（集信／配信でのテスト範囲規定）
2	計画項目定義の検証	今回検知できなかった問題について、「移行計画書」「テスト計画書」を改善することで作成される「テスト仕様書」のテスト項目に反映する。実際のテストで問題が検知できることの検証を実施 ・ピーク情報調査（データ同時発生状況／ピーク時間帯） ・負荷テスト条件（データ投入多重度／テスト日時） ・並行ランニング試験での性能計測実施評価
3	計画項目定義の維持・管理	システム開発（インボイス制度開発）においても本対策の実施により、設計／検証／移行工程における各プロセスの更なる改善・維持管理を開始

(2) 緊急事態対応ガイドライン見直し

以下の2点において、ルールを作成や見直しを実施、更なるサービス向上を目指します。（2023年9月完了）

- ①障害発生時の情報提供内容とルールの作成
- ②障害定義の見直し



e-お菓子ねっと